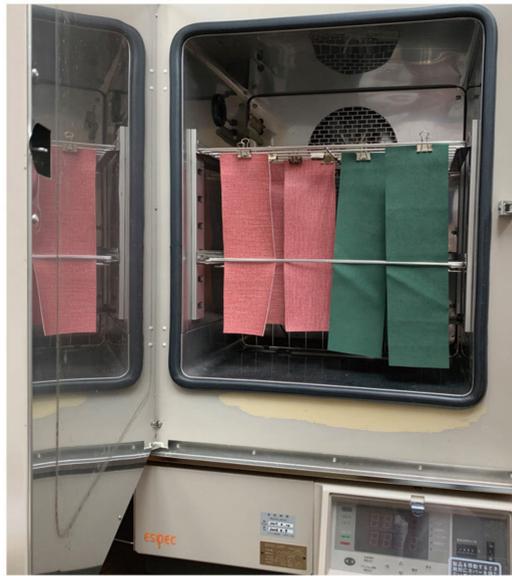


シンコールブランドの品質保証

安心してお使いいただくために

恒温器



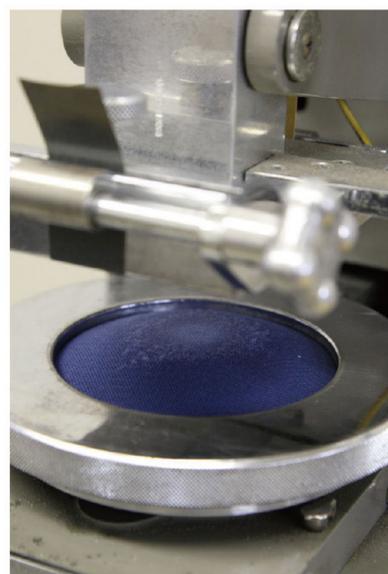
試験片は、恒温器で24時間、一定の温度と湿度の環境に置かれ、公定水分率に近い状態で各種試験が行われます。殆どの物質は、温度と湿度の影響を受ける為です。

難燃試験機 [難燃試験] FMVSS No.302



燃え広がるスピードと燃焼跡の長さを測ります。燃え広がる速度が少しでも遅くなることで、人命の安全を確保するのです。

平面摩擦試験機 [平面摩擦] JIS L 1096



生地を空気圧で膨らませ、紙やすりで擦り、その回数を記録します。他社と違い数値管理だけでなく、時系列で摩擦面の形状変化を観察して、問題点を予測し、品質改良しています。椅子張り専門で、No.1の豊富な実績だから出来ることです。

マーチンデール摩擦試験機 (JIS L 1096 摩擦強さE法)



椅子の表面材では、座る部分との摩擦に張材が耐えられるか、基本物性上で最初にクリアーしなくてはならない条件です。弊社では、粗くて強い帆布で何度も擦りつける、学振摩擦機を筆頭に、やすりを使用したテーバー摩擦にて、過去の使用実例と合わせた蓄積された知恵で判断しています。今回は、第3の摩擦試験として、マーチンデール摩擦試験機を導入しました。除菌剤などの薬品を付けた場合や、紫外線劣化させた後の摩擦の場合など、シミュレーションを増やしており、特に、増加している海外のダメレザーの分析に使用しています。